

事務事業名	行政相談事業	事務事業No.	60304000734	所属課	総務課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 昭和41年に行政相談委員法が施行され、全国の自治体に行政相談委員が置かれるようになった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特に意見・要望等はない。 広報紙等で周知しているが、行政相談制度が十分に知られていない可能性もある。					
【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。					

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	要望・苦情等を受け付け、市の行政に反映させることは市民サービスの向上につながる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	行政に対する要望・苦情等を受け付け、行政サービスの向上へとつなげるものであり妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	広報紙により相談日・場所を周知しているが、市民に十分に浸透していない可能性もある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	行政相談委員は総務大臣から委嘱されており、廃止・休止はできない。
有 効 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる	心配ごと相談と連携し、より良い相談体制が確立できる。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費はない。 人件費についても、必要最低限であり削減の余地はない。
効 率 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	対象が市民であり、受益者負担はないため公正・公平である。
公 平 性			

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)																						
(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																				
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒ 毎月発行のお知らせ版に次回の相談日程・場所を掲載し周知を図った。 相談日等についての問い合わせが依然と比べると増加しており、制度を利用したい人へ着実に認知がされ始めていると考えられる。																				
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																					
(3) 今後の事業の方向性																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td></td> <td>X</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>X</td> <td>X</td> <td>X</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上維持			X	低下	X	X	X
		コスト																				
		削減	維持	増加																		
成果	向上維持			X																		
	低下	X	X	X																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																				
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																				

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項			
(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価		確認欄	
<input checked="" type="checkbox"/> A	A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>	